

○日立市における特別支援教育について

各学校において、一人ひとりの教育的ニーズを的確にとらえ、適切な個別の計画を作成・活用し指導を行います。

別紙

各特別支援学校				各小学校内の特別支援学級		各小学校内の通級指導教室	
種類	視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱			知的障害、自閉症・情緒障害		情緒障害、言語障害、LD/ADHD	
人数	1学級標準 6人まで ※文部科学大臣が定める障害を二以上併せ有する児童で学級を編制する場合 (重複)にあつては1学級重複 3人まで			1学級8人まで		1教室10人程度	
時数	その学級で学習、生活を行います。 時数の制限はありません。			特別支援学級と通常の学級(1年1組など)で交流しながら学習、生活を行います。利用時間はその子の実態に合わせて、学校と保護者との話し合いで決定します。		情緒障害、言語障害は週1～8時間、LD/ADHDは、年10～280時間までの利用とし、それ以外の時間は通常の学級(1年1組など)で学習、生活を行います。利用時間は学校と保護者との話し合いで決定します。	
教育課程	その子の実態とニーズに合わせた、 教科指導 や障害による学習上又は生活上の困難の改善・克服を目的とした領域である「 自立活動 」で編成します。			その子の実態とニーズに合わせた、 教科指導 や障害による学習上又は生活上の困難の改善・克服を目的とした領域である「 自立活動 」で編成します。		その子の実態とニーズに合わせた、障害による学習上又は生活上の困難の改善・克服を目的とした領域である「 自立活動 」のみを取扱います。(教科指導はしません)	
在籍担任	在籍はその学級 担任はその学級の先生が担任			在籍は特別支援学級 担任は特別支援学級担任		在籍は通常の学級 担任は通常の学級担任	
所在	区分	特別支援学校名	対象居住地	区分	特別支援学級設置小学校名(R6年度現在)	区分	通級指導教室設置小学校名(R6年度現在)
	知的	市立日立特別支援学校	日立市全域	知的	助川、会瀬、宮田、滑川、中小路、大久保、河原子、成沢、諏訪、水木、大みか、大沼、金沢、塙山、油縄子、田尻、日高、豊浦、久慈、坂本東、櫛形、山部	病弱	助川
		県立常陸太田特別支援学校	日立市(旧十王町を除く)			言語	助川、大沼、金沢、油縄子、日高、久慈、櫛形
		県立北茨城特別支援学校	日立市(旧十王町に限る)			情緒	大久保、水木、金沢、田尻、日高、豊浦、坂本東
	視覚	県立盲学校	日立市全域	情緒	助川、会瀬、宮田、滑川、仲町、中小路、大久保、河原子、成沢、諏訪、水木、大みか、大沼、金沢、塙山、油縄子、田尻、日高、豊浦、久慈、坂本東、櫛形、山部	LD/ADHD	宮田、大みか、大沼、塙山、油縄子、豊浦、櫛形
	聴覚	県立水戸聾学校	日立市全域				
	肢体不自由	県立水戸特別支援学校	日立市全域				
病弱	県立友部東特別支援学校	日立市全域					